

敬語の将来 ー留学生の意見ー

日本語の敬語は、日本語を勉強している人々からよく難しいと言われます。ところで、敬語は難しいと思われているだけでしょうか。敬語を勉強した留学生 15 人に、日本の敬語の将来について意見を聞いてみました。

その結果、敬語は大切だから残るといふ人が 5 人、なくなるだろうといふ人が 5 人、ない方がいいといふ人が 3 人、限定的に残るだろうといふ人が 2 人でした。どうしてそう考えるのでしょうか。その理由を聞いてみました。

1. 「敬語は大切だから残る」と答えた人の意見

- ・社会や人間関係の中で大切なのはお互いを尊敬することだ。それを表す敬語も大切だから残る。
- ・昔から大事にしている敬語を今大事にしないともったいない。外国人も日本に来るなら習わなくちゃいけない。
- ・年上の人を尊敬することは重要だ。そのために敬語で尊敬の気持ちを示すことが大切だ。
- ・人は自分がいる社会や場面に合わせるものだし、その習慣を習うものだから、敬語は日本の重要な部分としてずっと残る。

2. 「なくなるだろう」と答えた人の意見

- ・日本は高齢化が進み、労働力不足になってきていて、外国人が増加している。
そのために社会の考え方も変化していき、敬語はなくなるだろう。
- ・今は、ソーシャルメディアなどを通して考え方、話し方が影響し合っている。
それで、日本の社会の考え方が変わって、敬語はなくなるだろう。
- ・アルバイトで敬語を使っているが、日本人の友だちも敬語を使うのが好きではないと言っている。自分にも難しくて不便だ。それで、あまり使われなくなると思う。
- ・今の日本人の若い人たちはくだけた話し方をしているので、敬語表現は将来使われなくなると思う。社会人がくだけた話し方で話したら、上下関係がなくなって社会人の生活も楽しくなると思う。
- ・敬語は日本文化の長い歴史の中にあるので、簡単に消えないだろう。しかし、外国人がたくさん日本に来ているので、社会の中で使う必要がなくなるかもしれない。自分のビジネスでも敬語を使わないで話せるようになると、もっとリラックスして話ができると思う。

3. 「ない方がいい」と答えた人の意見

- ・将来、日本には外国人の社員が増える。そうしたら、ビジネスを速く効率的に進めるために、また、他の国といっしょに効率的にビジネスをするために敬語はない方がいい。

- ・敬語はまじめすぎる。言葉で尊敬の気持ちを表す必要はない。相手が自分に敬語を使ったら、その人に「もっと自信を持ってください」と思う。たとえば、年上の店員が年下の学生である自分に敬語を使うのは変だと感じる。自分を低くしないでくださいと思う。
- ・尊敬の考えを表す敬語の文化はいい文化で、それは受けつがれるべきだ。しかし、敬語は時々日本社会のきびしい上下関係を表し、このきびしい上下関係は続けるべきではないと思う。

4. 「限定的に残るだろう」と答えた人の意見

- ・日本人の中にも敬語に混乱する人たちがいて、その人たちは敬語をきらいだと思っている。しかし、日本人は古い時代から尊敬と礼儀を大切にしてきたから、敬語表現をゼロにするのは簡単ではないと思う。
- ・高級感を出す必要がある場面、例えば高級ブランド店やホテルなどでは残ると思う。

大学の同じクラスで勉強している 15 人ですが、敬語に対する意見は様々ですね。みなさんの考えはどの意見に近いですか。

(1357 字)

(2022.8 Written by Tomoko KIYAMA)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 継承 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<https://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0 International License. When you use this work, please indicate the source as in the example above.